質問に対する回答

美保飛行場周辺まちづくり基本計画策定支援業務に対して頂きました質問について、次のとおり回答いたします。

番号	質問項目	要　　旨	回　　答
1	業務の履行期間について	検討委員会、市民ワークショップの実施スケジュールを提案するにあたり、予想される業務着手日を教えてほしい。	９月７日の二次審査において、受託候補者を決定します。当方では、その後は速やかに契約を交わしたいと考えています。
2	業務の履行期間について	市民説明会、パブコメが平成２８年１月中旬に計画されている。検討委員会4～5回、市民ワークショップ3～4回、庁内美保飛行場周辺まちづくり検討委員会等で、延べ10回以上の各委員会等が予想されるなか、各委員会等の参加者（市民や各委員）に資料提示する周知期間等を考慮すると、物理的に難しいと予想する。履行期間の延長は可能か。	当基本計画策定は、今年度事業であり、来年度には基本設計を実施する計画にしておりますので、履行期間の延長は考えておりません。 なお、庁内美保飛行場周辺まちづくり検討委員会では、基本的に検討委員会に提示する資料を元に協議することになると考えています。
3	検討委員会について	検討委員会の日程が決まっていたら教えてほしい。	今のところ、第１回検討委員会は１０月初旬、第２回検討委員会は１１月初旬に計画しています。
4	市民ワークショップについて	第２回以降の市民ワークショップを企画提案するにあたり、第１回市民ワークショップの運営内容、参加人数と配布資料、今後の進め方の内容を教えてほしい。	第１回市民ワークショップでは、昨年度策定した基本構想について、参加者の皆様に理解していただくことを主目的と位置付け、８月２７日に市が行います。 参加人数は未定で、配布資料は基本構想の概要を示したものを考えています。 第２回目は委託業者の支援をいただき、第２回検討委員会までに実施したいと考えています。市民ワークショップでの意見等は検討委員会に報告し、基本計画に盛り込んでいくか検討します。また、検討委員会での決定事項等は、市民ワークショップに報告しながら、段階的に進めていきます。

5	二次審査（ヒアリング）について	提案説明のためにプレゼンテーション用の機器（スクリーン、プロジェクター、パソコン、パワーポイント）は使用可能か。可能な場合、機器は提案者が準備する必要があるか。また、その場合、機器設営時間は提案説明時間に含まれるか。	プレゼン用機器はご使用ください。なお、市では、プロジェクターとスクリーンを準備しますので、ご利用いただけます。 また、機器設営時間は説明時間に含めません。
6	検討委員会の運営支援について	検討委員会を開催する場所は、市役所等の公共施設と理解してよいか。	市役所に隣接している境港市民会館などで行います。
7	検討委員会の運営支援について	検討委員会委員の候補の提示は可能か。また委員は何名を想定しているか。また、平成27年2月に策定された「美保飛行場周辺まちづくり構想（案）」における検討委員会の学識経験者及び委員の構成を提示してほしい。	基本的に、昨年度に構想を策定した際に設置した検討委員会を引き継ぐものとしています。市のホームページで構想をご確認いただくと参考資料として委員名簿等を掲載しています。 市ホームページアドレス（該当箇所） http://www.city.sakaiminato.lg.jp/upload/user/00103483-qEgei0.pdf
8	検討委員会の運営支援について	検討委員会委員への謝金及び交通費の負担は、受託者との理解でよいか。その場合、謝金、交通費を支払う委員は何名か。また、謝金、交通費の支払いにおける条例等はあるか。	検討委員会委員への謝金等は市が負担します。
9	市民ワークショップの運営支援について	市民ワークショップを開催する場所は、市役所等の公共施設と理解してよいか。	市役所に隣接している境港市民会館などで行います。
10	市民ワークショップの運営支援について	市民ワークショップは、何名程度の参加を想定しているか。 また、参加者の公募手続き等は、受託者との理解でよいか。	参加者は未定ですが、30人程度を想定しています。 なお、参加者の公募は市が市報、市ホームページ等で行います。
11	市民説明会の運営支援について	市民説明会を開催する場所は、市役所等の公共施設と理解してよいか。	市役所に隣接している境港市民会館などで行います。
12	市民説明会の運営支援について	市民説明会は、何名程度の参加を想定しているか。 また、参加者の公募手続き等は、受託者との理解でよいか。	参加者は未定ですが、50人程度を想定しています。 なお、参加者の公募は市が市報、市ホームページ等で行います。